

令和8年度

「運営に関する計画」

大阪市立粉浜小学校

令和8年度

大阪市立粉浜小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (総括シート)

1 学校運営の中期目標 (8～11年度)

現状と課題**【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】**

令和7年度末時点において小学校学力経年調査「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」には87%以上の児童が肯定的にとらえており、「学校のきまりを守っている」には90%以上の児童が、「学校に行くのは楽しい」には86.5%の児童が、それぞれ肯定的に回答している。

しかし、依然として不登校児童・登校に難しさを感じる児童は一定数みられ、漠然とした不安感や親子(母子)分離の困難さ等が、主な理由となっている。

「学校は楽しい」「自分にはよいところがある」と感じる教育活動を充実させることで、「ありのままの自分を肯定的にとらえる自己肯定感」「他者のために役立った・認められたという自己有用感」「自他を尊重する自他肯定感」「多様性や違いを受け入れる力」を育む。

【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

令和7年度末において、小学校学力経年調査の結果(3～6年)は、大阪市の平均正答率と比較して、国語科：+1.4P～+5.3P、算数科：-3.3P～+3.8Pという結果であった。

外部講師を招聘するなど体験的な学びを重視した取組を積極的に取り入れ、探究的な学びの推進を図るとともに、授業の中でICT機器を活用し話し合いの中でペアやグループでの活動も推進してきた。その結果、小学校学力経年調査において91%以上の児童が「話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた」と肯定的にとらえている。引き続き、話し合い活動・体験的活動を充実させ、探究的な学びを推進することで、思考力・判断力・表現力等を身につけるようにする。そのために、教員の指導力向上のための取組を継続して推進する。

「かけあし大会」「かけあしがんばり期間」「なわとびがんばり期間」など体育行事等を設定し、がんばりカードを作成するなどの成果から、継続的に体力づくりに取り組む習慣はついている。令和7年度末の児童アンケート結果では「運動をすることは好き」に89%以上の児童が肯定的に回答している。しかし、苦手意識の高い児童も一定数みられるため、授業の中で、スモールステップを意識した授業展開を工夫するなどして、「できた」「やってみたい」「楽しい」という意識を高めることで、引き続き児童の体力・運動習慣の向上をめざす。

【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

令和8年3月27日時点で、年間在校時間数が300時間を超える教職員(管理職2名を除く)は9名で、そのうち370時間を超える教職員は4名である。働き方改革の観点から、時間外勤務を削減できるようつとめてきた。引き続き、軽減できる業務については簡素化し、分担できる業務については、偏りのないよう分担できるよう今後も工夫をしていく。

令和7年度時点で児童の一人一台学習者用端末の日々の活用率は85%以上となっており、毎日活用するという習慣はついている。今後は、児童の情報活用能力を向上させるため、一人一台学習者用端末の有効的活用を推進する。

令和7年度末時点で「読書が好き」と76.6%の児童が肯定的に回答している。家庭での書籍数に偏りがみられるため、読書への興味関心が、家庭状況に左右されないよう、引き続き読み聞かせボランティアを活用したり、学校図書館の蔵書の充実をはかったりすることで「読書が好き」という意識をより一層高める。

(R11までに達成する目標)

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

○安全・安心な教育環境の実現

◇小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。(R7:86.5%)

○豊かな心の育成

◇小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。(R7:88%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○誰一人取り残さない学力の向上

◇小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。

◇小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。

○健やかな体の育成

◇全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに前年度より0.01ポイント向上させる。(R7:男子0.97 女子1.02)

【学びを支える教育環境の充実】

○教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

◇小学校学力経年調査における「学習者用端末を利用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を74%以上にする。(R7:70.2%)

○人材の確保・育成としなやかな組織づくり

◇時間外勤務時間について、年370時間を超えて実施する教員をゼロにする。ただし、管理職等特別な事情のある場合は、年720時間を上限とする。

○生涯学習の支援

◇小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を78%以上にする。(R7:76.6%)

2 中期目標の達成に向けた年度目標 (R8)

【安全・安心な教育の推進】

○安全・安心な教育環境の実現

◇小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87%以上にする。(R7: 86.5%)

○豊かな心の育成

◇小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を89%以上にする。(R7: 88%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○誰一人取り残さない学力の向上

◇小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。

◇小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。

○健やかな体の育成

◇全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに前年度より0.01ポイント向上させる。(R7: 男子0.97 女子1.02)

【学びを支える教育環境の充実】

○教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

◇小学校学力経年調査における「学習者用端末を利用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を71%以上にする。(R7: 70.2%)

○人材の確保・育成としなやかな組織づくり

◇時間外勤務時間について、年375時間を超えて実施する教員をゼロにする。ただし、管理職等特別な事情のある場合は、年720時間を上限とする。

○生涯学習の支援

◇小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を77%以上にする。(R7: 76.6%)

(様式2)

大阪市立粉浜小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</p> <p>◇小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87%以上にする。(R7: 86.5%)</p> <p>◇小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を89%以上にする。(R7: 88%)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【1 安全・安心な教育の実現】</p> <p>・児童が「いじめはどんな理由があってもいけない」という意識を高める。 (いじめへの対応)</p> <p>指標</p> <p>・いじめについて考える日を年3回設定し、児童がいじめについて考える機会を設ける。 R7:実施した。</p>	
<p>取組内容②【1 安全・安心な教育の実現】</p> <p>・児童が学校のきまりや規則を守ろうとする意識を高める。 (安全教育の推進)</p> <p>指標</p> <p>・「学校のきまりを守ろう週間」を年2回設定し、児童会で目標を話し合い、「チェックカード」において守れなかった日数が1日以下の児童の割合が全児童の93%以上になるようにする。 R6: 1回目 92.9% 2回目 91.2% R7: 「廊下階段の右側を歩こう」92.7% 「チャイムを守ろう」97%</p>	
<p>取組内容③【1 安全・安心な教育の実現】</p> <p>・担任を中心に定期的に話し合いの場を設け、不登校の未然防止の視点で児童理解に努める。 ・児童の実態を把握し、思いやりの心や自己肯定感が育つ取り組みを進める。 (不登校への対応)</p> <p>指標</p> <p>・学校独自の取り組みを通して、児童全員が表彰される機会を年2回以上設ける。 (新規)</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標の達成状況】

【取組の進捗状況の結果】

【分析】

(取組み内容①に関して)

(取組み内容②に関して)

(取組み内容③に関して)

後期への改善点

(様式2)

大阪市立粉浜小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>◇小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。</p> <p>◇小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。</p> <p>◇全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに前年度より0.01ポイント向上させる。(R7:男子0.97 女子1.02)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語科や算数科・体験学習の授業を通して、児童が自分の考えをもち、話し合いに参加し、考えを深められるような学習を進めていく。 ・「思考力・判断力・表現力」を育成するための教材や学習プリントを活用し、家庭学習の充実を図る。 <p style="text-align: right;">(言語活動・理数教育の充実)</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日1回以上、自分の考えをふかめたり、広げたりすることができるような話し合い活動を取り入れる。(1年生は11月以降) ・1週間に3回ずつ以上、児童が「読み」「書き」「計算」に関する家庭学習をする機会を設ける。 	
<p>取組内容②【5 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育の学習で自分が運動する楽しさや仲間と協力して運動する楽しさを感じられるようにする。 ・なわとびがんばり週間や耐寒かけ足大会に向けたかけ足期間を設け、進んで体を動かす楽しさを味わわせる。 <p style="text-align: right;">(体力・運動能力向上のための取組の推進)</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケートにおける「運動することが好き」の項目について最も「当てはまる」と答える児童の割合を73%以上にする。 ・「なわとびがんばりカード」を活用し、「自分が決めたためあてに向けて努力した」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を、学校全体で90%以上にする。 ・「かけ足がんばりカード」を活用し、「自分が決めたためあてに向けて努力した」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を、学校全体で90%以上にする。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標の達成状況】

【取組の進捗状況の結果】

【分析】

(取組み内容①に関して)

(取組み内容②に関して)

後期への改善点

大阪市立粉浜小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</p> <p>◇小学校学力経年調査における「学習者用端末を利用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を71%以上にする。(R7:70.2%)</p> <p>◇時間外勤務時間について、年375時間を超えて実施する教員をゼロにする。ただし、管理職等特別な事情のある場合は、年720時間を上限とする。</p> <p>◇小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を77%以上にする。(R7:76.6%)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【6 教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進】</p> <p>・インターネット検索を使って情報を収集・整理し、スカイメニュークラウド、Canvaを使ってまとめ表現する。</p> <p style="text-align: right;">(ICTを活用した教育の推進)</p>	
<p>指標</p> <p>・校内アンケート「学習者用端末を利用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を71%以上にする。</p>	
<p>取組内容②【7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>・時間外勤務を減らすため、軽減できる業務について簡素化する。</p> <p style="text-align: right;">(働き方改革の推進)</p>	
<p>指標</p> <p>・平均して月に5回ゆとりの日を設ける。 R7:4.6日</p>	
<p>取組内容③【8 生涯学習の支援】</p> <p>・年1回、読書まつりを設ける。</p>	
<p>指標</p> <p>・読書まつり中のアンケートにおける「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を77%以上にする。(新規)</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
【年度目標の達成状況】	

【取組の進捗状況の結果】

【分析】

(取組み内容①に関して)

(取組み内容②に関して)